

12月～1月に行われたイベントなどについて お知らせします

※わたらせ渓谷鐵道イルミネーションは、2月末まで実施しています

フォトダイアリー Photo Diary

わたらせ渓谷鐵道イルミネーション

令和3年12月5日(日)～令和4年2月28日(月)の毎日午後5時から最終列車通過時間まで、わたらせ渓谷鐵道各駅でイルミネーションの点灯が行われています。

今回で18回目の同イベントでは、群馬県桐生市と足尾地域を結ぶ鐵道沿線の17駅で実施。市内では、原向駅、通洞駅、足尾駅、間藤駅の4駅の駅

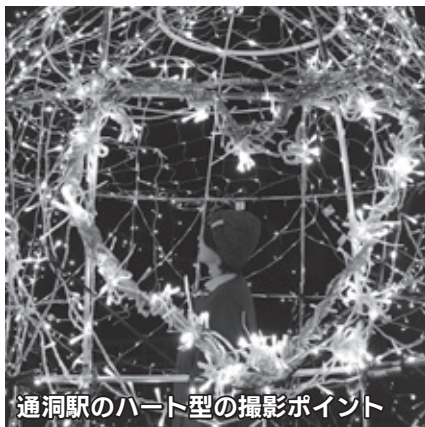
舎やホームなどが電飾で彩られています。沿線住民や地域おこし協力隊などが協力し駅ごとに飾り付けを行っており、それぞれの駅で個性のある輝きを楽しむことができます。

また、期間中は「イルミネーション号」に乗車しながら、各駅の夜の輝きを見ることができると、ぜひご利用ください。

川治温泉仕掛け花火 ショー「流彩花」

12月の毎週土曜日、川治温泉で冬の花火「流彩花」が開催され、地形を生かした川治温泉ならではの花火が打ち上げられました。

18日には日中に雪が降り、白銀の世界と花火のコラボレーションも実現し、ホテルの宿泊客などを楽しませていました。



通洞駅のハート型の撮影ポイント



足尾駅では昔使用されていた列車も装飾されています



こがねばし たいもと
黄金橋の袂に打ち上がる花火

鬼怒川・川治温泉 ゆず湯風呂キャンペーン

12月18日(土)・19日(日)、鬼怒川・川治温泉の宿泊・入浴施設などで、市観光協会が展開するゆず湯風呂キャンペーンが行われました。

邪気払い・健康を祈願して行われたこのキャンペーンでは、2日間で県内産のゆず約3,000個が使用され、入浴客を爽やかな香りが包みました。



露天風呂に浮かぶたくさんのゆず

国際理解カレッジ小学生編

1月6日(木)、「国際理解カレッジ小学生編」が市役所本庁舎で開催され、冬休み中の小学生20名が参加しました。

講師に市国際交流員のポーセンさんを迎え、ポーセンさんの出身地であるアメリカ合衆国やイリノイ州の特徴や特産品、日本との違いなどについて、クイズや写真を交えて紹介

しました。

最後に、英語とイラストを使ったゲームを行い、参加者は楽しみながらアメリカ文化を学んでいました。

参加した小学三年生の小池れいみさんは、「アメリカのガソリンスタンドには、コンビニもあることがおもしろかったし、勉強になりました」と話してくれました。



参加者の質問に答えるポーセンさん



手をたたいて楽しい英語のゲーム♪



H.C. 栃木日光アイスボックスとの連携による人権啓発活動

11/6・21

社会を明るくする運動日光市推進委員会は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生を目的に、日光人権擁護委員協議会は、いじめやDVの防止を目的に、



試合の観客へ啓発をする様子

提供：人権・男女共同参画課

日光霧降アイスアリーナで、H.C. 栃木日光アイスボックスと協力し、啓発チラシやポケットティッシュなどを配り、啓発活動を行いました。

災害時における電動車両等の支援に関する協定

11/18

市は、東日本三菱自動車販売(株)、三菱自動車工業(株)と災害時に電気自動車^{EV}を無償で借りるための協定を締結しました。貸与される電気自動車は、人や物資



車両から家電製品などへ電気を供給する実演も行いました

提供：総務課

の輸送に使用するほか、最大で一般家庭約10日分の電力が供給できます。避難所での電源供給や支援物資の運搬などに活用されます。

チャリティー歌謡祭

11/20

宝光会カラオケ愛好会は、日光街道ニコニコ本陣で45周年記念チャリティー歌謡祭を開催しました。



ステージ上で寄附金を渡す宝光会上野信伍会長(中央右)

提供：宝光会

「地域福祉の財源に充ててほしい」と、これまでのリサイクルでの募金10万円が市社会福祉協議会へ寄附され、社協の絵面昭次長は「大切に使用させていただきます」と受け取りました。

民生委員児童委員協議会連合会障がい者福祉部会研修

11/26

市内で日々活動する民生委員・児童委員が、「ハードは変えられなくてもハートは変えられる！」をテーマに研修を受講しました。この研修は、市と包括連携協定を締結するあいおいニッセイ同和損保(株)の協力(官民連携)で実施。



研修を受講する様子

提供：社会福祉課

多様な方々と向き合うためのユニバーサルマナーを学びました。

市国際交流協会クリスマスパーティー

12/18

大沢公民館で毎年恒例の市国際交流協会主催のクリスマスパーティーが開催されました。



クリスマスカードをつくる参加者

提供：市国際交流協会

参加した皆さんは、アメリカでのクリスマスの様子について市国際交流員のポーセンさんから話を聞いたり、クリスマスカードを作ったりして、少し早いクリスマスを楽しみました。

日光メディアボランティア倶楽部へ感謝状の贈呈

12/24

平成19年から14年間にわたり、高齢者を中心に無料のパソコン講習会や相談会をしてきた日光メディアボランティア倶楽部の功績をたたえ、市は、活動の中心を務めた役員の皆さまに感謝状を贈りました。倶楽部は、講習会の修了生が400名を超えるなど、市民のICT利活用に大きく寄与しました。



表彰された4名と市長

提供：総合政策課